昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔放射線技術部〕

指標名

MRI 検査のシーケンスと検査枠の整理

※シーケンスとは、MRI 検査によって撮像される画像の種類のことです。例えば、MRI 検査は「人体内の水を黒くして脂肪を白く」したり、あるいは「水と脂肪を白く」したり、様々なコントラスト（濃淡）を持つ画像を取得することができます。検査目的に合わせ数種類のシーケンスを撮像し組み合わせることにより、詳細な診断を行うことができます。

目標・ゴール

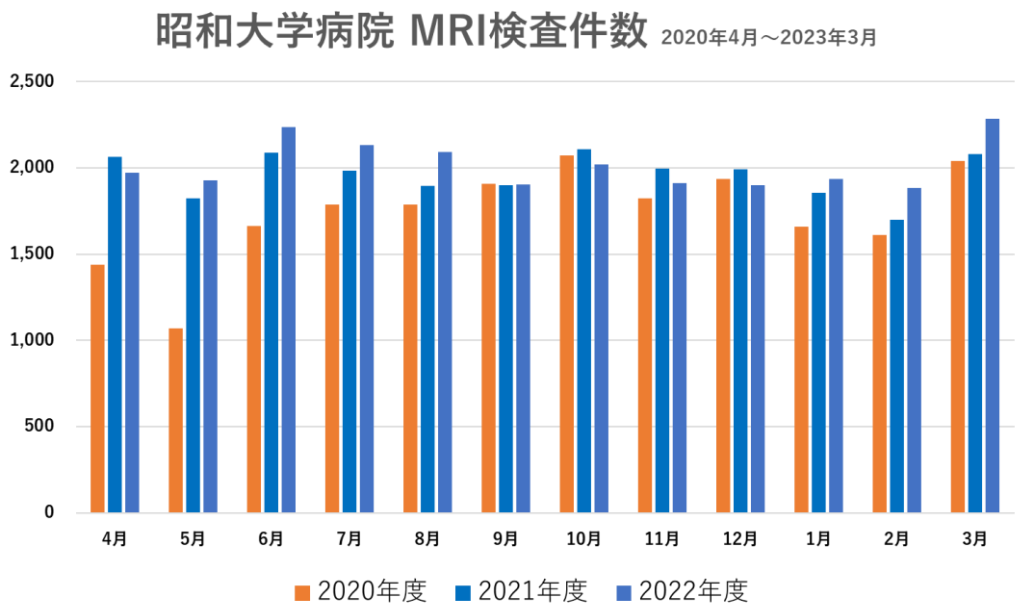
検査内容および検査枠を整備することで業務効率の向上と定期検査件数の増枠を目指す。

目標・ゴール達成による効果

予約待ち日数の減少により診断および治療がより迅速になる。

目標・ゴールに対する成果の状況

検査内容を見直すことで業務効率を向上させ、定期検査枠の増枠を図った。2020 年 4 月～9 月（見直し前）と 2020 年 10 月～2023 年 3 月（見直し後）の検査実績を比較した結果、MRI 検査は増加傾向にある。



昭和大学病院 MRI検査 件数比較表 2020年4月～2023年3月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
2020年度	1,437	1,071	1,664	1,789	1,789	1,909	2,072	1,823	1,938	1,661	1,611	2,042	20,806	1,734
2021年度	2,065	1,823	2,090	1,986	1,897	1,901	2,109	1,998	1,993	1,855	1,699	2,080	23,496	1,958
2022年度	1,971	1,928	2,239	2,132	2,091	1,905	2,021	1,911	1,900	1,936	1,885	2,284	24,203	2,017

目標・ゴール達成度

☐S　:大幅に目標を上回った
☐A⁺:目標を多少上回って達成
☑A　:目標を達成
☐B⁺:目標を少し下回った
☐B　:目標を下回った
☐C　:目標を大幅に下回った
☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

今後も一定数の MRI 検査件数を見込めるため、目標達成とした。